

参加者
募集中

大学生が心理学の力で、いじめ・不登校の予防に挑む シンポジウム「心理学を学ぶ大学生による 奈良県内での心理教育 第3回実践報告」 2/11 (水・祝) 13:00～ 於:帝塚山大学 学園前キャンパス

帝塚山大学(学長:奥村由美子 所在地:奈良市帝塚山7-1-1)は、2月11日(水・祝)、学園前キャンパス(奈良市学園前南3-1-1)において、シンポジウム「心理学を学ぶ大学生による 奈良県内での心理教育 第3回実践報告」を開催します。本シンポジウムは、研究者をはじめ、教育・心理分野に関心のある一般の方も参加可能です。

2025(令和7)年度に発表された文部科学省の統計(令和6年度集計)では、いじめ及び不登校の件数がともに過去最多を記録しました。そのような状況のなか、本学と奈良県立教育研究所(磯城郡田原本秦庄22-1)は、3年前から、不登校やいじめなどの未然防止を目的とした事業「心理教育を活用した予防的支援事業」を推進し、本学心理学部の学生が小学校において心理教育に取り組んできました。

当日は、学生が今年度、奈良県内の小学校2校で実施した「不登校・いじめ予防支援プログラム」の実践報告を行うとともに、さまざまな立場の専門家から、学校現場で行う心理教育プログラムの意義を解説いただきます。

本シンポジウムは、学生による心理教育の実践から見えてきた展望や課題を踏まえ、心理教育のこれからについて改めて考えていただく機会とします。

【実施要項】

日時 2月11日(水・祝) 13:00～16:00(受付は12:00から)

会場 帝塚山大学 学園前キャンパス18号館4階 大講義室

定員 200名

申込期限:1月30日(金) ※定員に達し次第、受付終了 大学HPの所定のフォームから申込み

シンポジウム「心理学を学ぶ大学生による 奈良県内での心理教育 第3回実践報告」

第1部 基調講演

●大学生が実践活動によって得られるものとは／文教大学人間科学部 准教授 三浦文子先生

第2部 学校現場と心理教育

●心理教育を用いた予防的支援事業の概要／奈良県立教育研究所

●スクールカウンセラーの視点から見た心理教育実践

／公立学校スクールカウンセラー 村井久晃先生

●心理教育の研修会報告／ここケット代表 大畑豊先生

第3部 実践報告

●大学生による心理教育の実践発表／帝塚山大学心理学部の学生

●実践発表へのコメント

貴社メディアにおかれましても、ぜひ趣旨をお汲み取りいただき、取材ならびに報道のご協力をよろしくお願い申し上げます。当日取材で学内駐車場に駐車されたい場合は、10日(火曜日)の15時までに入試広報課までご連絡ください。

お問い合わせ

帝塚山大学 入試広報課 〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1

Tel:0742-48-9149 E-mail:koho@jimu.tezukayama-u.ac.jp(担当:鈴木)